

1 国語に関する調査

【特長】

- 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して自分の考えが伝わるように書き表すことがよくできている。生活経験と結び付け、自分事として捉えられたことが結果につながったのではないかと考える。
- 思考ツールを学習に取り入れている成果があらわれ、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、文章を書くときに使うことができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。

【課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題が見られる。新出漢字を学んだ後も習熟を図り、学習だけでなく他の活動でも日常的に使うことを意識したい。
- 物語を読んで、心に残ったことは書くことができていたが、その理由を書くことに課題が見られる。普段の学習から自分の思ったことや意見について理由を伴って伝えたり、書き表したりする活動が必要だと考える。

2 算数に関する調査

【特長】

- 数量の関係を、□を用いた式に表す問題がよくできている。普段の学習から、求めている数は何か明確にし、未知数を□で表す等して、数直線や図等を用いて思考している成果が表れたと考える。
- 二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類・整理することができている。

【課題】

- 道のりが等しい場合の速さの違いについて、言葉や数を用いて記述する点に課題が見られる。道のりが等しいことは捉えられたが、かかった時間についての説明が不十分だった。自力解決の場面では図式等をかきただけでなく、解決に至る過程について根拠を明らかにして文章化する活動が必要である。
- 球の直径の長さ立方体の一辺の長さの関係を捉えて立式する求積の問題に課題が見られる。図形の構成要素に着目し、求積の条件に必要な情報を判断する学習活動に取り組みたい。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 将来の夢をもち、自分にはよいところがあると思っていたり、地域や社会をよくするために何かしてみたいと考えていたりする児童が多い。自己肯定感をもち、前向きに行動しようとしていることが考えられる。そのことが普通の学校生活でも生き生きと活発な様子に表れている。
- 友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると考えている児童の割合が高く、授業での意欲的な態度につながっている。

【課題】

- 3時間以上、携帯電話やスマートフォンでSNSやテレビゲーム等をしたり、動画を視聴したりする児童の割合が高い。マナーやモラルだけでなく、長時間のゲームや動画の視聴が体に与える影響を伝えていく必要がある。
- 授業の復習等も含め、家庭で計画を立てて学習している児童がやや少ない。学習を振り返り、わかった点やよくわからなかった点を見直し、次の学習につなげる意識をもたせたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 一人一人の児童の頑張りやよさを積極的に評価し伝えることで、自分や友だちのよさを実感し、互いに認め合いそれぞれを尊重できる集団づくりに努める。
- 問題解決の場面では、既習事項を生かして課題解決をしたり、多面的な解決の仕方が必要な課題に取り組んだりする。また、どのように解決したかを共有できるような授業づくりに努める。
- 条件に応じた文章を書いたり、資料から読み取ったことを要約したり、まとめたりする活動等、国語だけでなく他の教科でも意欲的に書く活動に取り組めるような手だてを工夫する。
- 総合的な学習の時間や各教科の中に、図書資料やICT機器を活用して、調べ学習をしたり、グループ学習で考えをまとめたり、広げたり、発表したりする活動を効果的に取り入れる。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 学習面においては、子どもたちが、自ら計画を立て、予習や復習、自分のしたい学習や読書などの習慣化を図るために、引き続き子どもたちへの励ましや環境づくりをお願いします。
- 毎日の起床や就寝時刻を守るなど基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、スマートフォンやゲームなどの情報端末を使う場合はご家庭でのルールや使用時間を決め、マナーやモラルに気を付けるとともに、健康面にも留意してください。
- 地域や社会をよくしたいと思ってお子さんが多くいます。地域行事に積極的に参加し、地域のよさを知るとともに、地域の一員であることを意識できるよう後押しをお願いします。